

「倉庫から猫の声が聞こえる…」

「さっき道路の脇で拾った」

子猫に関する相談や問い合わせが増える時期になりました。



デイジーちゃん

ちょっと雑談…

今回は我が家の愛娘のデイジーちゃんを紹介したいと思います。

デイジーは今年の4月で7歳を迎えました。

生まれつき猫エイズウイルス陽性の子です。

ゴミ捨て場に捨てられ、3匹のカラスに襲われている時に大きな声で鳴いているのを義母が発見しました。

保護時はひどく痩せていて両目は目やにで開けられない状態でした。

生後半年で急性腎不全・ウイルス性脳炎、3歳と4歳の時には日和見感染で高熱・嘔吐・下痢などで死の境をさまよいました。(日和見感染とは、健康な猫には感染症を起こさない微生物が原因菌となり発症する感染症)

5歳からは慢性腎不全になり、現在は毎週点滴です。

「手がかかるほど可愛い」まさにこの言葉通り。

この先もずっと治療で我慢させることにはなりますが、命がつきるまでウイルスと共生していかなくてはなりません。ウイルスからは逃げられないのです。

名前を呼ぶとギャー(ウイルス性脳炎のため普通に鳴くことはできません)と返事をくれて、ニコッと笑うこの子に癒やされ続けて7年。

これからも少しでも快適で苦しみがないように、生活の質を高めてあげることが私のできる恩返しと考え一日一日を大切に、一緒に過ごしています。

平成27年度(第五期)活動報告

参加、実施イベント

4月、5月 潮待ち軽トラ市(鞆の浦)参加

FM 備後ラジオ出演

ばらのまち福山アート気分で春休み

8月 ミニ写真展(芦田川見る見る館)

10月 動物病院の待合室を借りて、里親募集中の猫の譲渡会(お見合い)

11月 かなべ夢フェスタ参加(神辺中央コミュニティセンター)

2016年2月 第3回地域ねこ推進を願う写真展

「カッパちゃん写真展」～ノラ猫から地域猫になるまで～ 協賛 NPO 法人ねりまねこ様

「いのちの教室」 協賛 NPO 法人 SPICA 様

継続活動、新規活動

- ・公園での餌やりボランティアさんとの連携
- ・定例会実施(不定期)
- ・SNS を利用した里親探しのお手伝い
- ・飼い主のいない猫の保護、里親探し
- ・会員による仔猫預かりミルクボランティア
- ・電話相談、カウンセリングなど



在籍猫の案内

当会在籍猫は現在7匹です。

モニカちゃん・マイルスちゃんは性格の問題で譲渡不可
ローズちゃん・ラディちゃん・ぽっちちゃん・ペイズリーちゃん・ドットちゃんは譲渡可能



ラディちゃん

ねこ Manma で一番可愛い顔
でも怒ると怖い
ぽっちのママです。



マイルスちゃん

口癖はシャー

グリニーズが大好き

やっとおもちゃで遊んでくれるように
調子に乗ると怒られるので注意



モニカちゃん

家庭内ノラ(理事宅)
仔猫の時のトラウマで
なかなか距離が
縮められません



ドット・ペイズリーちゃん

仲良し姉妹

ドットはなかなか心を開いてくれませんが
理事宅でトレーニング中



ローズ(キジ)・ぽっちちゃん

ローズはおっとりさん

ぽっちはローズのこともママと思っています

昨年の活動を通して…

新たな猫との出会いや新たな人との出会いなど、多くのご縁に感謝する一年になりました。

個人的には「地域猫」という言葉も昨年より浸透してきたように思います。

ただ「地域猫」という言葉だけが先走りして、野良猫や外飼い猫でも耳カットさえすれば地域猫と勘違いしたりしているのも現状です。

地域猫とは、野良猫が住み着く場所で、個人ではなく地域住民が認知と合意の上で共同管理されている猫のことです。管理内容としては適正な給餌や排泄物の処理、不妊手術の徹底です。不幸な命を増やさないように管理し、猫が起こす様々な問題にも対応していく活動です。

可哀想・助けたいという気持ちだけではなく、命の責任が発生することを理解し、その命がつきるまで長い期間の管理が必要になる活動です。

やっと認知されてきた「地域猫」という言葉。

さらに正しい情報で多くの方に知ってもらいたいと思います。

これからのねこ Manma

昨年同様、適正飼育方法の啓発活動は非常に重要と考えています。

今年度もイベント参加などで、猫の写真や塗り絵などのツールを利用しながらあらゆる世代に訴えかけていきます。またその際には、ワークショップ等であまり猫に関心のない方にも足を運んでいただき情報を発信していきたいと思っています。

そして、昨年の7月に愛護センターから

「かなちゃん」♀(猫エイズウイルス陽性、エイズ末期+腎不全の高齢猫)

「ポラリスくん」♂(猫エイズウイルス・猫白血病ウイルス陽性のダブルキャリアの仔猫)

「すし丸くん」と♂(迷子? 遺棄? で愛護センターに收容されていた成猫)

「くろちゃん」♂(センターに持ち込みで收容された成猫)

をレスキューしました。

多くの收容猫がいるなかでこの4匹をレスキューしたのは何かの縁だと思います。

ねこ Manma として、今何ができるか。

目標としてはシェルターを作ることはもちろんですが、それまでの間に何ができるだろうか。

理事と話し合いを重ねた結果「看取り」をメインとして、疾病猫・高齢猫などに救いの手を差し伸べたいと考えました。健康な猫やノンキャリアの猫は新しい家族が見つかる確率が高いですが、疾病猫・高齢猫は見つかりにくいのが現実です。

助ける命の数は限られますが、それでも放っておくことはできません。

看護をしていると猫の持つパワーに驚かされてばかりです。

空前の猫ブームと言われる今、看取りの必要がある猫たちを保護し情報を発信することにより

可愛いだけでは済まされない「小さな命の尊さ、小さな命の責任」を啓発できるのではないかと思います。

そしてどんなハンデがあっても猫は皆平等で素晴らしい動物だと知ってもらえる機会になれば嬉しいです。

昨年も多くの方にご支援・ご協力いただきました。

在籍猫の食事・猫砂に関してはほとんどが支援物資で賄うことができ
無駄なく予防費・治療費・地域猫の不妊手術代に充てることができました。(別紙に支援物資集計表あり)

また M&P「音楽で福山の犬猫を救おう」様からは義援金をいただき
個人だけではなく同じ志を持った団体からも支援をしていただきました。
みなさまのご協力のおかげで少しずつねこ Manma の活動が広がっています。
本当にありがとうございました。

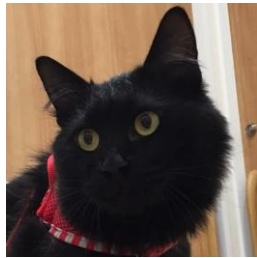
今年度もご支援のほどよろしく願いいたします。

最後に…第五期卒業生のご紹介(*^O^*)

(掲載依頼のみの為、載っていない子もいます。)



ポラリスくん→ポラくん
男の子・愛護センターより



くろちゃん→くろちゃん
男の子・愛護センターより



仮名なし→姫子ちゃん
引き取り後、譲渡



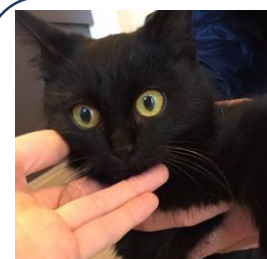
しじみくん→ももくん
用水路のそばで保護



仮名なし→すし丸くん
迷子猫。愛護センターより



六味ちゃん→六味ちゃん
引き取り後、譲渡



くろくん→ジジくん
引き取り後、譲渡



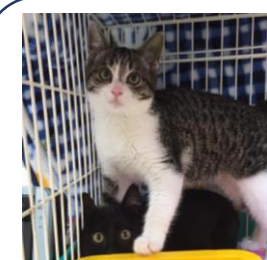
ルピちゃん→ルビーちゃん
PL ガスに挟まれているのを保護



(黒)たらこくん→恰くん
(黒)こんぶくん→凜くん
(キジ)うめちゃん→うめちゃん
引き取り後、譲渡



(黒)くろ兵衛くん→くろちゃん
(グレー白)ポムちゃん→ボンちゃん
多頭飼育レスキュー後、譲渡



(黒)一味くん→イチくん
(サバ白)七味ちゃん→ナナちゃん
引き取り後、譲渡



からくさくん→リンクくん
引き取り後、譲渡



ゆずくん→とらくん みそちゃん→むぎちゃん
ぼんずくん→ぼんずくん しょうゆくん→しょうゆくん
わさびちゃん→ももちゃん からしくん→カーンバンクルくん
公園に遺棄されていたのを保護

その他、SNS を利用し
掲載依頼という方法で
新しい家族を探す
お手伝いをさせて
いただきました。
多くのご縁に恵まれました。